

Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2023年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科			
科目名称	保育実習指導Ⅱ又はⅢ						授業形態	講義		
科目コード	750131	単位数	1単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	若宮 邦彦								ICT活 用	
授業概要	<p>この授業の目的は座学で学んだ児童福祉施設等（保育所を除く）、障がい者支援施設等の内容と機能について実習を通して体験的に理解する事である。</p> <p>現場の施設保育士・支援員・その他の専門職の補助をしながら、児童(成人)に接することにより、援助、療育、保育・支援等の技能を修得する。通常の授業では学び得なかった実践知を学ぶ。また、児童の生活状況や心理、保育士の職務内容や他の職員とのチームワーク、社会人としての基本的マナー等、保育士として必要な基礎的・基本的な事柄について体験を通して理解する。</p>									
関連する科目	社会福祉、社会的養護Ⅰ、子ども家庭福祉、の履修が望ましい。									
授業の方法と進め方	配属先の児童福祉施設(障がい者施設)における臨床実習。実習指導担当者よりスーパービジョンを受ける。									
授業計画【第1回】	オリエンテーション、実習にに関する注意点、記録、その他に関する説明									
授業計画【第2回】	宮崎子どもと家族・関係者の集まり「ボン太クラブ」代表による講義									
授業計画【第3回】	障がい児入所施設 高千穂学園 福祉課長による講義									
授業計画【第4回】	障がい者支援施設 みどり園 施設福祉課長・地域福祉係長による講義									
授業計画【第5回】	児童養護施設 石井記念神武の家 施設長による講義									
授業計画【第6回】	児童養護施設 石井記念有隣園 施設長による講義									
授業計画【第7回】	乳児院 石井記念仁愛の家 主任保育士による講義									
授業計画【第8回】	児童発達支援センター 都北学園 統括主任による講義									
授業計画【第9回】	3年生との交流会。施設実習体験談を中心にワークショップにて学びを深める。									
授業計画【第10回】	配属先の確認、実習に臨む準備・心構え等の確認。 感染症予防対策、健康診断データ準備等の徹底。									
授業計画【第11回】	乳児院 石井記念仁愛の家 施設心理士による講義									

授業計画 【第12回】	障がい者支援施設 モジラテラス 管理者により講義
授業計画 【第13回】	児童発達支援センター びゅあはーと施設長による講義
授業計画 【第14回】	障がい者支援施設 こころ 施設長による講義
授業計画 【第15回】	社会福祉施設に就職が内定した4年生との交流会。 直前指導の実施。
授業の到達目標	1. 児童福祉施設での保育体験を通し、保育士として必要な技術、能力、資質を習得する。【姿勢・志向性の育成】 2. 子ども、家庭、地域の生活実態にふれて、子ども家庭福祉ニーズに対する理解を深める。【コミュニケーションスキルの育成】 3. 人間らしさを擁護し促進する態度、人の育ちや地域の育ちを支援する実践力を習得する。【生涯学習力の育成】
学位授与の方針 (DP)との関連	2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外の学習 【予習】	実習日の目標ならびに課題設定をするための学習を30分すること。
授業時間外の学習 【復習】	指導者からのコメント、実習日誌等をもとにふりかえりをする。また、反省点や課題を整理するために30分程度の復習をすること。
課題に対する フィードバック	最終試験は評価後、返却及び解説をします
評価方法・基準	①実習施設指導者による評価(80点)。 ②本大学の保育実習評価(20点)。
テキスト	①保育実習日誌 ②保育実習の手引き 適宜レジュメを配布する。
参考書	「施設実習ガイド」 保育者として成長するための事前事後学習 萌文書林
備考	